

取扱説明書
(翻訳)

ブリンクマン浸漬型ポンプ

TH/STH11...TH/STH17



ブリンクマン・ポンプ・ジャパン株式会社
〒252-0805 神奈川県藤沢市円行2-19-12
電話：0466-77-8320
ファックス：0466-77-8321
ホームページ：www.BrinkmannPumps.jp
【最新の取扱説明書を取得できます。
「ホームページ」→「サポート」→「ダウンロード」
→「取扱説明書」をクリック】

Brinkmann Pumpen
K. H. Brinkmann GmbH & Co. KG
Friedrichstraße 2 D-58791 Werdohl
Tel.: +49-2392 / 5006-0
Fax.: +49-2392 / 5006-180

www.brinkmannpumps.de
sales@brinkmannpumps.de

ブリンクマン浸漬型ポンプTH/STH11...TH/STH17シリーズ

目次

1 はじめに	2	9	トラブルシュート	12
2 製品の概要	2-8	10	予備品	13-15
3 安全にご使用頂くために.....	9	11	修理	15
4 輸送と保管	9	12	廃棄	15
5 取付けと接続	10	13	EC準拠宣言	16
6 始動と停止	11			
7 運転	11			
8 保守と点検	11			

1 はじめに

本取扱説明書はポンプ取付け、運転、保守の時に必要な事項が記載されています。ポンプ責任者、オペレータは据付け、運転開始前に本書を読み理解して頂く必要があります。ポンプ使用現場に常備して必要に応じ参照して下さい。

1.1 本書で使用される記号について

本書に従わない時には**安全**が脅かされる場合の警告は以下の記号で表わされます：



ISO 3864 – B.3.1に従った安全警告

電気的安全が脅かされる場合：



ISO 3864 – B.3.6に従った安全警告

機械の破損或いは機械の機能不全に繋がる安全警告：

ATTENTION

が本書では該当場所に挿入されています。

2 製品の概要

2.1 ポンプ概要

本ポンプは多段式の回転ポンプです。TH/STHシリーズはクローズドインペラを使用し効率を高め電力消費を抑えています。加えてTH/STHシリーズは浸漬深さを抑えて高圧が出せるよう工夫してあります。

ポンプシャフトとモータシャフトはカップリングで繋げてあります。ポンプシャフトはメカニカルシールでシールされています。ポンプは吸込み口にフィルタをつけて異物から保護されています。ポンプとモータは一体型で省スペースのコンパクトなユニットとなっています。

ポンプは縦型で取付け用のフランジを付けています。ポンプは浸漬型でポンプ部はタンクに浸漬し、モータはタンクの上に位置しています。

2.2 使用目的

浸漬型ポンプTH/STHシリーズは工作機械軸心冷却ツール用クーラント用に開発されたポンプで、以下の表1にある範囲で使用頂くことを前提としています。

適用範囲 (表1)

タイプ	TH/STH11...17
媒体	工業用水, 冷却エマルジョン, 冷却及び切削オイル
媒体の動粘度	~25 mm ² /s
媒体の温度	0~80 °C
媒体中の粒子のサイズ	最大1 mm
最大吐出圧力	27 bar
最小流量	最大流量の1%
空運転	不適
1時間当たりのスイッチオンの回数	3 kW未満のモータ：最大200回 3 kW~4.0 kW：最大40回 5.0 kW~10.3 kW：最大20回 11 kWを超える：最大15回
周囲温度	40 °C
取付け高度	1000 m

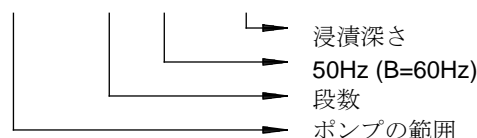
ATTENTION

ポンプはそれぞれの適用範囲内で運転して下さい。適用範囲を超えるような用途での使用は許可できません。もし適用範囲を超えるような用途で使用された場合には、使用結果についてメーカーは責任を持つことが出来ません。

2.3 モデル番号

Type Designation

(S)TH11 02 A 280



タイプ	最大圧力 bar / 比重 1	最大流量 l/min	高さ ¹⁾ H mm	浸漬深さ ¹⁾ h mm	重量 TH ²⁾ kg	モータ kW	騒音レベル ³⁾ dBA
(S)TH1102A180	2.1	250	433	182	34	1.3	63
(S)TH1103A180	3.8	250	433	182	35	1.5	63
(S)TH1104A280	4.8	250	459	278	39	1.7	63
(S)TH1105A280	5.9	255	492	278	43	1.9	63
(S)TH1106A280	7.0	260	492	278	45	2.6	63
(S)TH1107A310	8.0	265	531	310	55	3.0	71
(S)TH1108A380	9.2	280	531	374	58	3.3	71
(S)TH1109A380	10.7	280	531	374	59	4.0	71
(S)TH1110A470	11.9			470	60		
(S)TH1111A470	13.0	285	561	470	67	5.0	71
(S)TH1112A470	14.0				68		
(S)TH1113A500	15.2	290	561	502	69	5.5	71
(S)TH1114A570	16.3			566	71		
(S)TH1115A570	17.8	295	640	566	101	7.5	74
(S)TH1116A660	19.0			662	103		
(S)TH1117A660	20.0				104		
(S)TH1118A660	21.2				105		
(S)TH1119A760	22.4	300	640	758	110	9.0	74
(S)TH1120A760	23.8				112		
(S)TH1121A760	25.0				115		

1) 寸法は10ページに基づいています。

2) STHの重量 = THの重量 + 2 kg

3) 騒音計測はDIN 45635に基づき1 mの距離から計測しています。

モータは表面冷却タイプで、DIN IEC 34とEN 60034(保護等級IP 55)に準拠しています。

50 Hz

タイプ	最大圧力 bar / 比重 1	最大流量 l/min	高さ ¹⁾ H mm	浸漬深さ ¹⁾ h mm	重量 TH ²⁾ kg	モータ kW	騒音レベル ³⁾ dBA
(S)TH1402A180	2.8	420	459	182	37	1.7	63
(S)TH1403A280	4.1	425	492	278	43	2.6	63
(S)TH1404A280	5.9	445	531	278	55	3.3	71
(S)TH1405A380	7.2	455	531	374	57	4.0	71
(S)TH1406A380	8.4	465	561	374	64	5.0	71
(S)TH1407A470	10.0	475	561	470	66	5.5	71
(S)TH1408A470	11.8	475	640	470	98	7.5	74
(S)TH1409A570	12.1			566	102		
(S)TH1410A570	14.3	485	640	566	110	9.0	74
(S)TH1411A660	16.0			662	115		
(S)TH1412A660	17.6	490	647	662	131	11.0	74
(S)TH1413A760	19.0			758	135		
(S)TH1414A760	20.1	500	952	758	155	15.0	78
(S)TH1415A900	21.9			902	157		
(S)TH1416A900	23.2				159		
(S)TH1417A900	24.8				161		

1) 寸法は10ページに基づいています。

2) STHの重量 = THの重量 + 2 kg

3) 騒音計測はDIN 45635に基づき1 mの距離から計測しています。

モータは表面冷却タイプで、DIN IEC 34とEN 60034(保護等級IP 55)に準拠しています。

50 Hz

タイプ	最大圧力 bar / 比重 1	最大流量 l/min	高さ ¹⁾ H mm	浸漬深さ ¹⁾ h mm	重量 TH ²⁾ kg	モータ kW	騒音レベル ³⁾ dBA
(S)TH1702A180	3.1	500	492	182	42	2.2	63
(S)TH1703A280	4.3	500	531	278	55	3.3	71
(S)TH1704A280	6.0	500	561	278	61	5.0	71
(S)TH1705A380	7.7	505	561	374	64	5.5	71
(S)TH1706A380	9.1	505	640	374	87	7.5	74
(S)TH1707A470	10.4			470	97		
(S)TH1708A470	12.0	510	640	470	116	9.0	74
(S)TH1709A570	13.7	520	647	566	124	11.0	74
(S)TH1710A570	15.0				126		
(S)TH1711A660	16.4	535	952	662	147	15.0	78
(S)TH1712A660	18.0				148		
(S)TH1713A760	19.7			758	150		
(S)TH1714A760	21.2	535	1002	758	168	18.5	78
(S)TH1715A900	22.4	555		902	170		
(S)TH1716A900	24.0				172		
(S)TH1717A900	25.2				175		

1) 寸法は10ページに基づいています。

2) STHの重量 = THの重量 + 2 kg

3) 騒音計測はDIN 45635に基づき1 mの距離から計測しています。

モータは表面冷却タイプで、DIN IEC 34とEN 60034(保護等級IP 55)に準拠しています。

60 Hz

タイプ	最大圧力 bar / 比重 1	最大流量 l/min	高さ ¹⁾ H mm	浸漬深さ ¹⁾ h mm	重量 TH ²⁾ kg	モータ kW	騒音レベル ³⁾ dBA
(S)TH1102B180	3.4	275	433	182	34	1.49	66
(S)TH1103B180	5.2	285	492	182	43	2.18	66
(S)TH1104B280	6.8	290	492	278	44	2.94	66
(S)TH1105B280	8.2	300	531	278	57	3.8	74
(S)TH1106B280	10.1	310	531	278	58	4.55	74
(S)TH1107B310	11.9	320	561	310	62	5.75	74
(S)TH1108B380	13.8	325		374	64		
(S)TH1109B380	15.6	330	561	374	65	6.3	74
(S)TH1110B470	17.2	330	640	470	97	8.6	77
(S)TH1111B470	19.0	335			98		
(S)TH1112B470	20.4	340			99		
(S)TH1113B500	22.1	340	640	502	108	10.3	77
(S)TH1114B570	23.8	350		566	109		
(S)TH1115B570	25.0	350			110		

1) 寸法は10ページに基づいています。

2) STHの重量 = THの重量 + 2 kg

3) 騒音計測はDIN 45635に基づき1 mの距離から計測しています。

モータは表面冷却タイプで、DIN IEC 34とEN 60034(保護等級IP 55)に準拠しています。

60 Hz

タイプ	最大圧力 bar / 比重 1	最大流量 l/min	高さ ¹⁾ H mm	浸漬深さ ¹⁾ h mm	重量 TH ²⁾ kg	モータ kW	騒音レベル ³⁾ dBA
(S)TH1402B180	4.0	460	492	182	47	2.94	66
(S)TH1403B280	6.0	475	531	278	58	4.55	74
(S)TH1404B280	8.1	490	561	278	65	6.3	74
(S)TH1405B380	10.2	500	640	374	94	8.6	77
(S)TH1406B380	12.2	510			95		
(S)TH1407B470	14.4	520	640	470	108	10.3	77
(S)TH1408B470	16.4	530	647	470	123	12.6	79
(S)TH1409B570	18.6	545	952	566	150	17.3	81
(S)TH1410B570	20.8	550			152		
(S)TH1411B660	22.8	560		662	157		
(S)TH1412B660	25.0	570			160		

1) 寸法は10ページに基づいています。

2) STHの重量 = THの重量 + 2 kg

3) 騒音計測はDIN 45635に基づき1 mの距離から計測しています。

モータは表面冷却タイプで、DIN IEC 34とEN 60034(保護等級IP 55)に準拠しています。

60 Hz

タイプ	最大圧力 bar / 比重 1	最大流量 l/min	高さ ¹⁾ H mm	浸漬深さ ¹⁾ h mm	重量 TH ²⁾ kg	モータ kW	騒音レベル ³⁾ dBA
(S)TH1702B180	4.1	550	531	182	55	3.8	74
(S)TH1703B280	6.4	555	561	278	60	5.75	74
(S)TH1704B280	8.4	570	640	278	86	8.6	77
(S)TH1705B380	10.8	580	640	374	115	10.3	77
(S)TH1706B380	13.1	600	647	374	118	12.6	79
(S)TH1707B470	15.2	605	952	470	145	17.3	81
(S)TH1708B470	17.4	610		566	146		
(S)TH1709B570	19.7	620		566	148		
(S)TH1710B570	21.8	630	1002	566	160	21.3	81
(S)TH1711B660	24.0	640		662	161		

1) 寸法は10ページに基づいています。

2) STHの重量 = THの重量 + 2 kg

3) 騒音計測はDIN 45635に基づき1 mの距離から計測しています。

モータは表面冷却タイプで、DIN IEC 34とEN 60034(保護等級IP 55)に準拠しています。

3 安全にご使用頂くために

ポンプご使用に当たっては本取扱説明書、官庁からの事故防止のための諸規則、プラントオペレータからの運転指導などに従ってください。

3.1 安全に関する指示に違反した場合の危険について

安全に関する指示に違反した場合には人的被害および環境・機械に対する被害のリスクを生じ、結果として損害賠償の権利も失います。

例：指示に違反すると下記のような危険を誘発します。

- 機械・プラントの重要な機能が損なわれます。
- メンテナンスや修理の特定の手順が狂うこととなります。
- 電氣的被害、機械的被害、化学薬品による被害を関連の人に与える恐れがあります。
- 環境に悪影響を与える物質を周辺に垂れ流す恐れがあります。

3.2 許可されない使用方法



- ポンプは潜在的に爆発性の環境で使用してはいけません！
- ポンプ及び吐出配管は荷重をかけるようには設計されていません。梯子の代わりに踏み台にしてはいけません。

3.3 その他のリスク



傷害のリスク！

ポンプを据付けたり取外したりする時に体を挟んだりぶつけたりするリスクがあります。適切で安全な荷役用具・吊具を使って下さい。

やけどのリスク！

補修や取付けの前にポンプは十分に冷却されていることが重要です。

3.4 オペレータの訓練と資格

オペレーション・メンテナンス・検査・組み立ての責任者は適切な有資格者である必要があります。責任の範囲、仕事の検査方法などはプラントオペレータが正確に定義付けしておく必要があります。もしスタッフが適切な知識がない場合には、適切な訓練を受けさせねばなりません。訓練はプラントオペレータの代わりに機械メーカー或いは機器メーカーが行っても良いです。さらにプラントオペレータは取扱説明書が十分に担当者に理解された事を確認する必要があります。

3.5 ポンプ操作のための安全基準

- 部品が動いているかいないか、熱いか冷えているかに関わらず人体に有害である場合には、偶発的接触を起こさないよう囲いを設けて下さい。
- 動く部品(例：カップリング)の囲いは機械が稼働中は取外さないで下さい。
- すべての有害な(例：爆発性の、有毒な、熱い)流体の漏れは(例：シャフトシールからの)人体に触れぬよう、周囲に漏れないように洗い流す必要があります。公官庁の条例に従って下さい。
- 電気による災害は避けねばなりません(例：VDE規制及び地域電力会社の規制)。
- ポンプはタンクにしっかりと固定して下さい、さもないとポンプの安定性が損なわれます。
- モータにあけられているメスネジはポンプ(モータとポンプのアッシー)を吊り下げるために使わないで下さい。

3.6 メンテナンス、検査、組み立てに関する安全指示

機械に関するいかなる作業も機械が静止状態にあるときに行ってください。本取扱説明書にある機械のシャットダウンに関する手続きに従ってください。

有害な液体を送液したポンプ及びポンプユニットはきれいに洗浄する必要があります。

作業の最後に安全・保護のための機器を再取付け、調整して下さい。

機械を再始動させる前に“6.1 始動”の項目にある指示事項に従ってください。

3.7 ポンプ上のサイン(シール)

機械には以下のサインが取付けられている必要があります。

例：

- 回転方向を示す矢印
- 流体の接続を示すシンボル

上記は必ず守ってください、またサインは目立つような所に取付けをお願いします。

3.8 許可なき改造、部品の製造

ポンプに変更を加える場合にはメーカーと相談の上行って下さい。メーカーの予備品やアクセサリをお使い頂くのは安全のためです。メーカーの予備品、アクセサリ以外が使われた場合には製品の保証を含むいかなる保証も致しません。

4 輸送と保管

輸送中のダメージからポンプを保護して下さい。

ポンプは水平ポジションで輸送し、モータとポンプ両方に留め金或いはローブ掛けして固定して下さい。ポンプシャフトを留め金やローブ掛けに使用しないで下さい。保管する前にポンプ内部の流体を除いて下さい。保管は乾燥した、保護された場所で行ない、異物がポンプ内に入らぬよう配慮して下さい。

ポンプは氷点以上で保管して下さい！

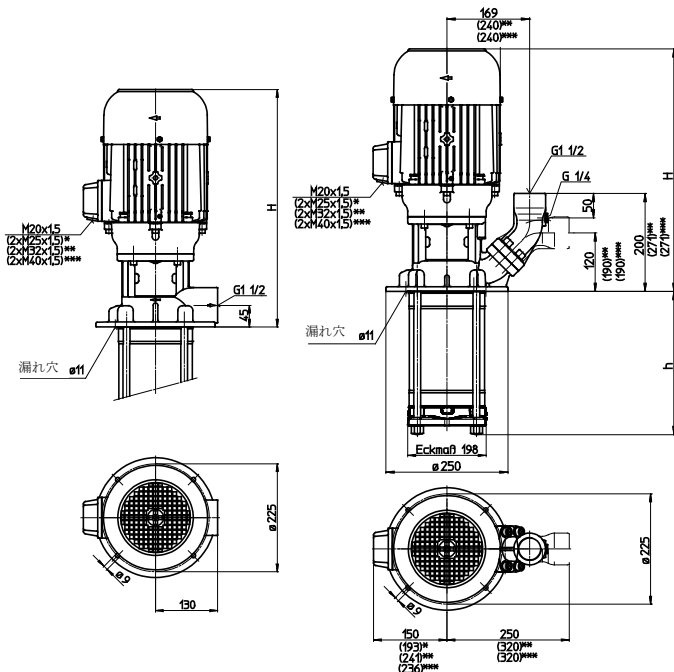
5 取付けと接続

5.1 機械的取付け

ポンプ取外し、取付けの時には例えばポンプを常にロープ掛けする等して安全を図って下さい。ポンプはしっかりと取付けて下さい。配管、タンク、ポンプに応力が掛からぬよう取付ける必要があります。ポンプ吸込み口はポンプの最下部にあります。長期運転停止の後でもポンプ吸込み口にタンク底の切屑が届かぬよう十分な隙間をとって下さい。メカニカルシールからの液漏れは液漏れ還流チェンバーに戻され漏れ穴を通してタンクに戻されます。組み立ての時は漏れ穴がちゃんと開いているかどうか確認して下さい。十分な流量を確保するためには吐出配管径をポンプ吐出口径と同じ呼び径を選定されることを推奨します。従ってアングルでなくベントを使用して下さい！吐出配管は必要圧力に合わせて選定して下さい。

TH11...17

STH11...17



*) 7.5~10.3 kWの寸法 ; **) 11.0 / 12.6 kWの寸法
 ***) 15.0~21.3 kWの寸法

ATTENTION

配管の最大締め付けトルクを下記します。

タイプ	吐出口	鋳鉄
TH11...17	G 1 1/2	150 Nm
STH11...17	G 1 1/2	150 Nm

ポンプ取付け場所では十分モータの冷却が行えるようなスペースを確保して下さい。

圧力配管のソケットの部分で配管を支えるようなことはしないで下さい。



ポンプ回転中には決して回転部に人間の手が触れる事が出来ぬようにポンプを取付けて下さい！

5.2 電気配線



電気の作業は必ず有資格者が行って下さい。電源を切り、ポンプ回転部が停止していなければいけません。ポンプが電源から切り離されスイッチがオンにならないような状態である事を再確認して下さい。端子箱に電気が来てない事を確認して下さい！

欧州規格EN809に従いモータ過負荷防止を付け銘板記載の最大電流値にセットする必要があります。

機械オペレータの責任で追加の緊急時用のスイッチを付けることも出来ます。

5.2.1 回路

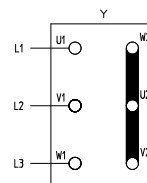


電圧と周波数は銘板に記載の仕様書の通りです。電源接続は長期間使用に耐えるようにしっかりと結線して下さい。アース接続も行って下さい。

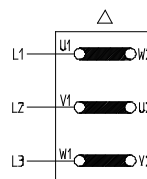
日本の50HZ200V、60HZ 200V220Vはデルタ結線です。以下の結線図で確認して下さい。7.5KW 及びそれ以上のモータはデルタ結線になっています。

電源との接続は端子箱カバー裏に記載されている結線図に従って行って下さい。

(以下の結線図の例を見て下さい。)



スター結線
 ~5.5 kW
 3 x 400 V, 50 Hz
 各 380-415 V, 50 Hz



デルタ結線
 ~5.5 kW
 3 x 230 V, 50 Hz
 各 220-240 V, 50 Hz
 7.5 kW~
 3 x 400 V, 50 Hz
 各 380-415 V, 50 Hz

端子箱の中に汚れ、粒子、水滴などの異物が入らぬよう配慮して下さい。端子箱はモータにしっかりと固定し、ケーブル用の穴で使用していないものは閉じてゴミが入らぬようにして下さい。

ATTENTION

周波数変換器(インバータ)が使われる場合に信号の干渉が起きる可能性があります。

非正弦波電圧が周波数変換器から作り出されモータ温度を上昇させる可能性があります。

6 始動と停止

6.1 始動

ATTENTION

メインスイッチをオフにしてください。
電源を接続し、端子箱を閉じる。モータを短時間オン(最大30秒)にして回転方向がモータに張り付けられたシールの矢印通りかチェックして、違っていれば2本の接続先を変えて下さい。

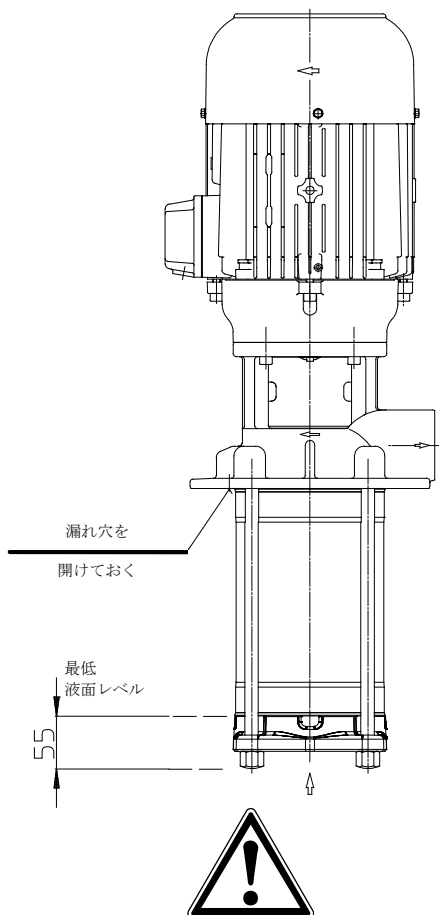
6.2 停止

すべてのサービス作業は有資格者が行って下さい。
ポンプを電源から切り離し、回転部が静止している事を確認して下さい。ポンプが電源とつながっていない事、スイッチがオンに出来ない事を確認して下さい。端子箱に電気が来ていないことを確認して下さい。端子箱を開け、電源配線を取外して下さい。ポンプを取外して下さい。

7 運転

液面レベル

モータをスタートさせる前にポンプ吸込み口が最低液面である55 mm水面下に来ていることを確認して下さい。



もしポンプがロックストップした場合は、6.2項に従いポンプを停止させ電源から切り離して下さい。ポンプを取外してから修理に回して下さい。



注意！火傷の危険性！

通常運転中、モーターとベアリングハウジングの表面は50°Cを超える表面温度が発生します。

修理または保守作業を行う前に、ポンプが十分に冷却されていることを確認して下さい。

8 保守と点検

ATTENTION

モータの表面はごみがついた状態で放置しないで下さい。

モータシャフトはメンテナンス不要のボールベアリングで回転します。

9 トラブルシュート

不具合	原因の可能性	処置
モータがスタートしない、 モータの回転音がしない	電源線が最低2本不具合 過負荷によるトリップ	ヒューズ、端子、電源線を検査 過負荷を検査
モータがスタートしない、 モータに異音	電源線が1本不具合 インペラが不具合 モータベアリングが不具合	上記を参照 インペラを交換 ベアリングを交換
過負荷によるトリップ	ポンプが機械的にロックしている オン/オフ頻度が高すぎる	ポンプ部を検査 用途を確認
電気使用量が多すぎる	インペラ回転方向が逆である 石灰などの沈殿物 ポンプ内で機械的摩擦が起きている	上記を参照 ポンプ部を清掃 ポンプを修理
モータの過熱	オン/オフ頻度が高すぎる 電源の間違い(電圧、周波数) 不十分な冷却	上記を参照 電源はポンプ銘板のものと一致している必要がある モータファンのエアの流れを検査
吐出しない	液面が低すぎる ポンプ部が不具合 ポンプ部、配管が詰まっている	液を補充 ポンプ部を交換 配管を清掃
流量不足、圧力不足	インペラ回転方向が逆である ポンプ部に詰まりがある ポンプ部が摩耗している	2本の電源線接続先を交換 ポンプ部を清掃 ポンプ部を交換
流量、圧力が間違い	電源が間違い(電圧、周波数)	電源はポンプ銘板の通りである必要がある
異音/異常振動	ポンプ内に異物 インペラの破損 ベアリング/ブッシングの破損	異物を除去 インペラの交換 ベアリング/ブッシングの交換

10 予備品

10.1 予備品リスト (TH/STH11

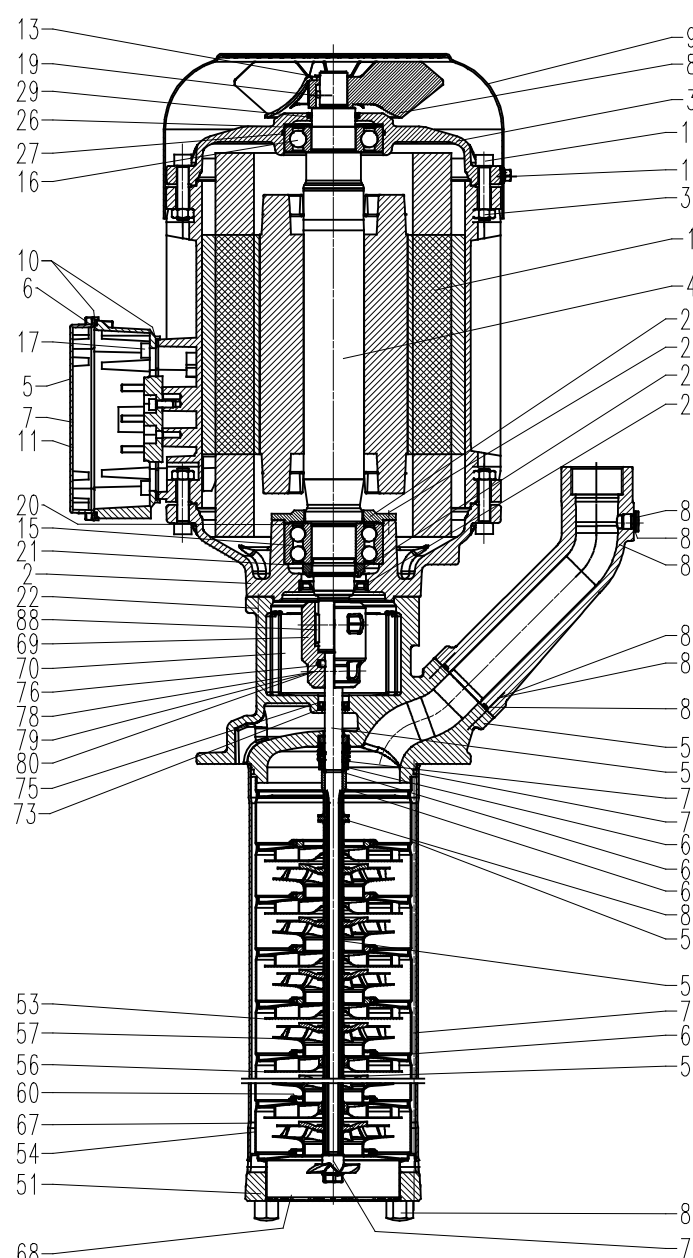
TH/STH1402A180...TH/STH1413A760

TH/STH1402B180...TH/STH1408B470

TH/STH1702A180...TH/STH1710A570

TH/STH1702B180...TH/STH1706B380

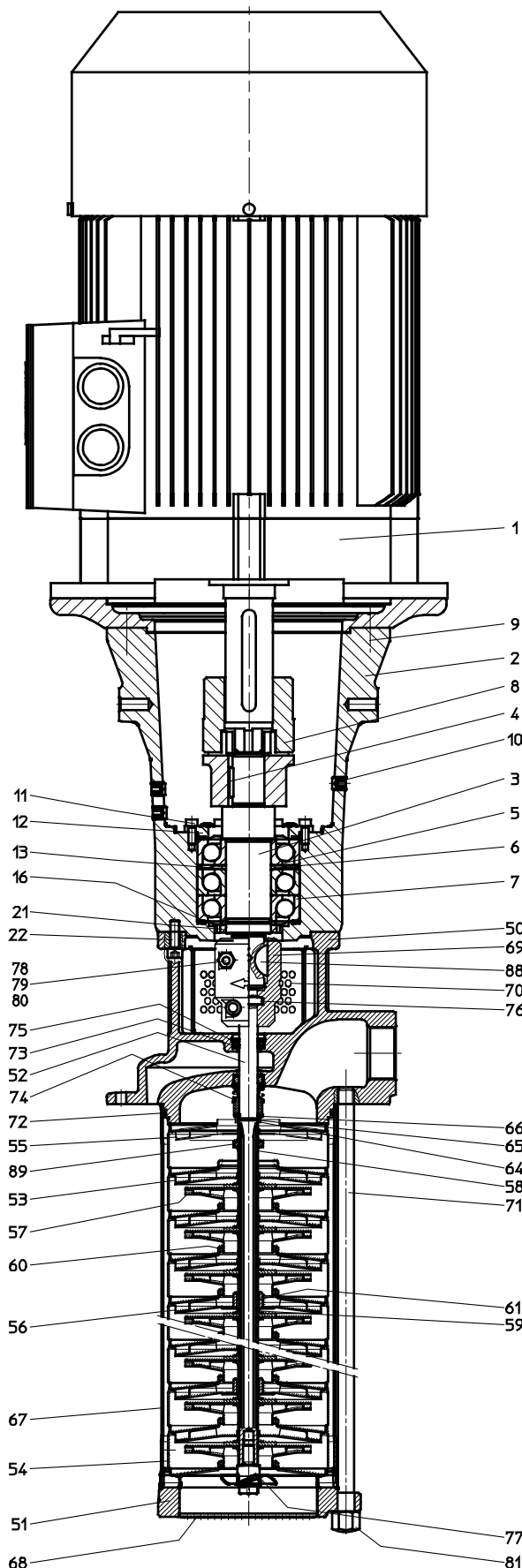
シリーズ)



項目	部品名	
1	端子盤付きステーター	
2	モータフランジ	
3	エンドシールド	
4	ロータ付きモータシャフト	
5	端子箱 (5.5 kWまで)	
6	端子箱フレーム (7.5 kW以上)	
7	端子箱カバー (7.5 kW以上)	
8	ファン	
9	ファンカバー	
10	ガスケット	
11	ガスケット (7.5 kW以上)	
13	リテーニングリング	
13	リテーニングリング (1.3...2.6 kW)	DIN 471
14	転造ネジ	DIN 7500
15	ボールベアリング	DIN 625
15	ボールベアリング (1.3...2.6, 7.5 kW)	DIN 628
16	ボールベアリング	DIN 625
17	溝付き平頭ネジ	DIN 84
18	六角ソケットボルト	DIN 912
19	平行ピン	DIN 7
20	リテーニングリング (5.5 kWまで)	DIN 472
21	リテーニングリング (5.5 kWまで)	DIN 471
22	ソケットネジ	DIN 912
23	ベアリングカバー (7.5 kW以上)	
24	ソケットネジ (7.5 kW)	DIN 912
25	シャフトナット (7.5 kW以上)	
26	コンペンセーションディスク	
27	オーリング	
28	シャフトシール (7.5 kW以上)	
29	ロータリーシャフトシール	
30	ナット (11 kW以上)	DIN 934
50	ポンプボデー	
51	吸込み口カバー	
52	ポンプシャフト	
53	スライディングリング付きディフューザー	
54	スライディングリング付き吸込みステージ	
55	吐出ステージ インペラ(89)との組み合わせ	
55	スペーサリング ディスタンスプレート(89)との組み合わせ	
56	スライディングリング付きベアリングステージ	
57	インペラ	
58	長スペーサ各ステージ2個	
59	短スペーサ各ベアリングステージ1個	
60	スライディングリング	
61	シャフトスリーブ	
64	メカニカルシールストップリングカバー	
65	メカニカルシールストップハーフリング	
66	メカニカルシールワッシャー	
67	ポンプケーシング	
68	シープ	
69	クランプカップリング	
70	M5ネジ付きカップリングシールド	
71	スタッドボルト	
72	オーリング	
73	ロータリーシャフトシール	
74	メカニカルシール	
75	リテーニングリング	
76	平行ピン	DIN 7
77	軸インペラ	
78	六角ソケットボルト	DIN 912
79	ノギリ歯ロックワッシャー	DIN 6798
80	六角ナット	DIN 934
81	六角キャップナット	DIN 917
82	ジョイニングソケット (STH)	
83	ソケットネジ (STH)	DIN 912
84	スプリングワッシャー (STH)	DIN 7980
85	オーリング (STH)	
86	スクリュープラグ (STH)	DIN 908
87	シールリング (STH)	DIN 7603
88	半月キー	DIN 6888
89	ディスタンスプレート (空ステージ用)	
89	インペラ	

10.2 予備品リスト

(TH/STH1414A760...TH/STH1417A900
 TH/STH1409B570...TH/STH1412B660
 TH/STH1711A660...TH/STH1717A900
 TH/STH1707B470...TH/STH1711B660シリーズ)



項目	部品名	
1	モータ	
2	ベアリングハウジング	
3	ベアリングシャフト	
4	半月キー	DIN 6888
5	ボールベアリング	DIN 628
6	ディスタンスプレート	
7	ボールベアリング	DIN 628
8	カップリング	
9	ソケットネジ	DIN 912
10	ネジ穴 (カップリング用)	DIN 705
11	ベアリングカバー	
12	ソケットネジ	DIN 912
13	Nilos-リング	
16	Nilos-リング	
21	シャフトナット	
22	ソケットネジ	DIN 912
50	ポンプボデー	
51	吸込み口カバー	
52	ポンプシャフト	
53	スライディングリング付きディフューザー	
54	スライディングリング付き吸込みステージ	
55	吐出ステージ インペラ(89)との組み合わせ	
55	スペーサリング ディスタンスプレート(89)との組み合わせ	
56	スライディングリング付きベアリングステージ	
57	インペラ	
58	長スペーサ各ステージ2個	
59	短スペーサ各ステージ1個	
60	スライディングリング	
61	シャフトスリーブ	
64	メカニカルシールストップリングカバー	
65	メカニカルシールストップハーフリング	
66	メカニカルシールワッシャー	
67	ポンプケーシング	
68	シープ	
69	クランプカップリング	
70	M5ネジ付きカップリングシールド	
71	スタッドボルト	
72	オーリング	
73	ロータリーシャフトシール	
74	メカニカルシール	
75	リテーニングリング	
76	平行ピン	DIN 7
77	軸インペラ	
78	六角ソケットボルト	DIN 912
79	ノギリ歯ロックワッシャー	DIN 6798
80	六角ナット	DIN 934
81	六角キャップナット	DIN 917
88	半月キー	DIN 6888
89	ディスタンスプレート (空ステージ用)	
89	インペラ	
STH用13ページ参照:		
82	ジョイニングソケット (STH)	
83	ソケットネジ (STH)	DIN 912
84	スプリングワッシャー (STH)	DIN 7980
85	オーリング (STH)	
86	スクリュープラグ (STH)	DIN 908
87	シールリング (STH)	DIN 7603

10.3 予備品のご注文

予備品はポンプのサプライヤーからご購入頂けます。モデル毎に標準品をご購入下さい。予備品のご注文には下記の情報が必要です。

1. ポンプのモデル番号

例： TH1407A470

2. ポンプのシリアル番号

例： 12193914

上記は2019年12月製造の3914番のポンプという意味です。

3. 電圧、周波数、電力

上記3点はポンプ銘板に記載されています。

4. 予備品番号

例： インペラであれば No. 57

11 修理

11.1 メカニカルシールの交換: (S)TH11...(S)TH17

- 1) 電源からポンプを切り離す。
- 2) M5ネジを緩めカップリングシールド(70)を外す。クランプカップリング(69.1. 69.2)と平行ピン(76)を外す。
- 3) 六角キャップナット(81)、スタッドボルト(71)及びポンプケーシング(67)をポンプから外す。ポンプボデー(50)からポンプユニットとシャフト(52)を取外す。
- 4) メカニカルシール回転環(74.1-74.5)とメカニカルシールワッシャー(66)をシャフト(52)から抜き取りシャフトを清掃する。平行ピン(76)の入った穴に注意を払い、中に金属片が付着していない事を確認する。ロータリーシャフトシール(73)の摺動表面に傷が付いていない事を確認する。
- 5) メカニカルシール固定環(74.6. 74.7)をポンプボデー(50)から取除きシート面を清掃する。
- 6) 新しいメカニカルシール回転環の取付け：
回転環、固定環の摺動面にグリース、汚れなどの異物が付いていない事を確認する。
固定環のアングルスリーブ(74.7)を洗浄液で湿らせユニットをポンプボデー(50)に押し込む。
メカニカルシールワッシャー(66)をシャフト(52)に挿入し、次に回転環(74.1-74.5)を挿入する。
- 7) ロータリーシャフトシール(73)を軽く湿らせポンプボデー(50)に挿入する。そしてシャフト(52)とポンプユニットをロータリーシャフトシール(73)を通して挿入する。
- 8) 平行ピン(76)付きクランプカップリング(69)をシャフト周囲にとめ、ノギリ歯ロックワッシャー(79)に六角ソケットボルト(78)を軽く絞める。モータシャフト(4)のキーとクランプカップリング(69.1)のキーグロヴと一致するか確認して下さい。シャフト(52)をモータ側に押し付け

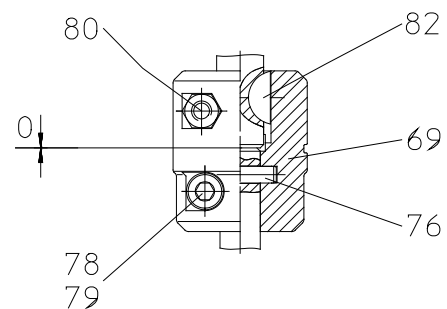
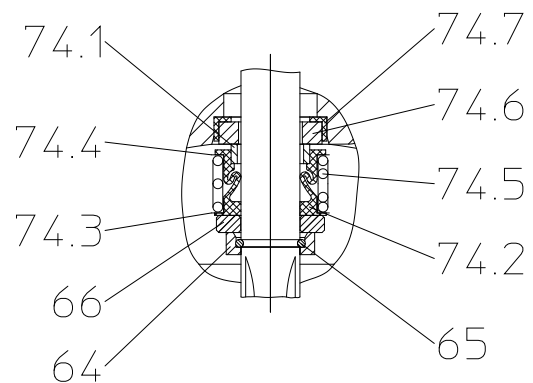
て、ネジを絞める。2つのシャフトの端面の隙間をゼロにすること。

- 9) ポンプボデー(50)のオーリングシール(72)とネジを潤滑させ、スタッドボルト(71)、六角キャップナット(81)、ポンプケーシング(67)を締め付ける。
- 10) カップリングシールド(70)をポンプボデー(50)に挿入しM5ネジで固定する。
- 11) ポンプを電源に繋ぐ。

回転方向をチェックの事!

ネジの締め付けトルク

ネジ径	M4	M5	M6	M8	M10
強度区分	4.8	4.8	8.8	8.8	8.8/ 10.0
締め付けトルク(Nm)	1 Nm	3 Nm	4.5 Nm 20 Nm クランプ カップ リング	15 Nm 30 Nm クランプ カップ リング	30 Nm



12 廃棄

ポンプ及びパッケージの廃棄に当たっては中央、地方公官庁の指導に従って下さい。ポンプ廃棄の前には内部を清掃して下さい。



EG-Konformitätserklärung

EC declaration of conformity / Déclaration de conformité CE / Declaración de conformidad CE

Hersteller / Manufacturer / Constructeur / Fabricante

Brinkmann Pumpen, K. H. Brinkmann GmbH & Co. KG
Friedrichstraße 2, D-58791 Werdohl

Produktbezeichnung / Product name / Désignation du produit / Designación del producto

Tauchpumpen / Immersion pumps / Pompes plongeantes / Bombas de inmersión

Typ / Type / Tipo TH/STH11 ... 17

Das bezeichnete Produkt stimmt mit den folgenden Richtlinien des Rates zur Angleichung der Rechtsvorschriften der EG-Mitgliedsstaaten überein:

The named product conforms to the following Council Directives on approximation of laws of the EEC Member States:

Le produit sus-mentionné est conforme aux Directives du Conseil concernant le rapprochement des législations des Etats membres CEE:

El producto designado cumple con las Directivas del Consejo relativas a la aproximación de las legislaciones de los Estados Miembros de la CEE:

2006/42/EG Richtlinie für Maschinen
2006/42/EC Council Directive for machinery
2006/42/CE Directive du Conseil pour les machines
2006/42/CE Directivas del Consejo para máquinas

2014/30/EU Richtlinie für elektromagnetische Verträglichkeit
2014/30/EU Council Directive for Electromagnetic compatibility
2014/30/UE Directive du Conseil pour Compatibilité électromagnétique
2014/30/UE Directivas del Consejo para Compatibilidad electromagnética

2011/65/EU und 2015/863/EU RoHS Richtlinien
2011/65/EU and 2015/863/EU RoHS Directives
2011/65/UE et 2015/863/UE Directives RoHS
2011/65/UE y 2015/863/UE RoHS Directivas

Folgende Ausnahmen gem. Anhang III RoHS (2011/65/EU) werden in Anspruch genommen: 6a, 6b.

The following exceptions in accordance with appendix III RoHS (2011/65/ EU) are claimed: 6a, 6b.

Les exceptions suivantes selon l'annexe III RoHS (2011 / 65 / UE) sont revendiquées : 6a, 6b.

Las siguientes excepciones conforme al apéndice III RoHS (2011/65 / UE) son requeridas: 6a, 6b.

Hinsichtlich der elektrischen Gefahren wurden gemäß Anhang I Nr. 1.5.1 der Maschinenrichtlinie 2006/42/EG die Schutzziele der Niederspannungsrichtlinie 2014/35/EU eingehalten.

With respect to potential electrical hazards as stated in appendix I No. 1.5.1 of the machine guide lines 2006/42/EC all safety protection goals are met according to the low voltage guide lines 2014/35/EU.

Conformément à l'annexe I N° 1.5.1 de la Directive "Machines" (2006/42/CE) les objectifs de sécurité relatifs au matériel électrique de la Directive "Basse Tension" 2014/35/UE ont été respectés.

Con respecto al potencial peligro eléctrico como se indica en el apéndice I No. 1.5.1 del manual de la máquina 2006/42/CE, todos los medios de protección de seguridad se encuentran según la guía de bajo voltaje 2014/35/UE.

Die Übereinstimmung mit den Vorschriften dieser Richtlinien wird nachgewiesen durch die vollständige Einhaltung folgender Normen:

Conformity with the requirements of this Directives is testified by complete adherence to the following standards:

La conformité aux prescriptions de ces Directives est démontrée par la conformité intégrale avec les normes suivantes:

La conformidad con las prescripciones de estas directivas queda justificada por haber cumplido totalmente las siguientes normas:

Harmonisierte Europ. Normen / Harmonised Europ. Standards / Normes europ. harmonisées / Normas europ. Armonizadas

EN 809 :1998+A1 :2009+AC :2010 EN ISO 12100 :2010 EN 60204-1 :2018 EN 61000-3-2 :2014 EN 61000-3-3 :2013
EN 61000-6-2 :2005/AC :2005 EN 61000-6-3 :2007/A1 :2011/AC :2012 EN IEC 63000 :2018

Nationale Normen / National Standards / Normes nationales / Normas nacionales : **EN 60034-1 :2010/AC :2010**

Die Hinweise in der Betriebsanleitung für den Einbau und die Inbetriebnahme der Pumpe sind zu beachten.

The instructions contained in the operating manual for installation and start up the pump have to be followed.

Les indications d'installation / montage et de mise en service de la pompe prévues dans l'instruction d'emploi doivent être suivies.

Tenga en cuenta las instrucciones en el manual para la instalación y puesta en marcha de la bomba.

Brinkmann Pumpen, K. H. Brinkmann GmbH & Co. KG

Werdohl, 03.12.2019

Reimund Gidde
 Geschäftsführer
 Managing Director

Dr. H. Abou Dayé

K. H. Brinkmann GmbH & Co. KG
 Friedrichstraße 2, D-58791 Werdohl

Dokumentationsbevollmächtigter / Representative of
 documentation/ Mandataire de documentation /
 Mandatario de documentación